

平成29年度
ひらめき☆ときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ～KAKENHI
(研究成果の社会還元・普及事業)
実施報告書

HT29278 デンタルジュニア・サイエンスプロジェクト



開催日：平成29年8月17日(木)

実施機関：広島大学

(実施場所) (歯学部及び大学病院(霞キャンパス))

実施代表者：谷本 幸太郎

(所属・職名) (大学院医歯薬保健学研究科・教授)

受講生：中学生 16名

関連URL：

【実施内容】

・受講生に分かりやすく研究成果を伝えるために、また受講生に自ら活発な活動をさせるためにプログラムを留意、工夫した点

研究成果を分かりやすく伝えるため、受講生を3～4名のグループに分け、それぞれに実施分担者または実施協力者を配置し丁寧な指導をした。また、受講生の興味を引くように、受講生全員が必ず実験・体験できるプログラムを企画し、実習によっては内容ごとにブースを設け、グループ単位でブースを回るようにした。

・当日のスケジュール

| 時間 | 内容 |
|-------------|--------------------------------------|
| 9:45～10:00 | 受付(広島大学 歯学部 研究棟 B 1 階 第 6 講義室集合) |
| 10:00～10:15 | 開講式(あいさつ, オリエンテーション, 科研費の説明, 記念写真撮影) |
| 10:20～10:50 | 講義「噛み合わせと矯正治療について学ぼう」 |
| 11:00～12:30 | 実習「歯科矯正治療と計画を体験しよう」(途中休憩あり) |
| 12:30～13:30 | 昼食(病院食を食べてみよう) |
| 13:30～14:15 | 病院見学 |
| 14:30～15:15 | 実習「矯正治療中の虫歯を予防しよう」 |
| 15:30～16:00 | 修了式(未来博士号の授与, アンケート記入) |
| 16:00 | 解散 |

・実施の様子

8月17日(木)に中学生を対象に上記のスケジュールで実施した。冒頭では学部長より受講生へ挨拶を行い、引き続いて本プログラムと科学研究費についての説明を行った。その後、受講生は白衣に着替え、講義で矯正歯科治療で歯が動く仕組みを学んだ後、歯学部デンタルスキルスラボにて、治療に用いる器具や材料に触れながら模型で実際の治療法を体験したり、歯科治療中の歯のメンテナンス、歯を噛みしめる力の測定や模型を利用した歯を削る実習を行った。午後からは、広島大学病院の診療棟を見学し、病院で働いている色々な職種の業務を認識した後、飲料水の糖度や pH の測定、受講生自身の歯がむし歯になりやすいかを調べ、プラークの染色、歯磨きとフロス指導を行う等、実習を通して、口腔の健康をみずから保てるよう学習した。このような見学や実習を通じて、科学研究費助成事業で行われている研究の成果が、どのようにして臨床に還元されているのかを伝えることができた。修了式では、歯学部長から「修了証書」を修了者一人ずつに手

渡し、受講生全員に未来博士号を授与した。



講義「噛み合わせと矯正治療について学ぼう」



実習「歯科矯正治療と計画を体験しよう」



病院見学



実習「矯正治療中の虫歯を予防しよう」



修了式(未来博士号の授与)



修了式終了後の記念撮影

・事務局との協力体制

社会産学連携室 社会連携部社会連携グループが委託費を管理した。また、学術室 研究企画室(科研費担当)が日本学術振興会への連絡調整及び提出書類の確認・修正等を行い、財務・総務室 広報部広報グループと研究企画室(科研費担当)が連携して、中学校等へチラシ、ポスターを配布するとともに、大学ホームページへの掲載等により広報した。

・広報活動

学内に募集案内のポスターを掲示するとともに、広島市内の全中学校、広島市教育委員会、広島県歯科医師会、広島市歯科医師会、広島県歯科衛生士会、広島県歯科技工士会及び児童館等に募集案内を送付し、また、大学のホームページにより広報した。

・安全配慮

見学・実習の安全確保のため、受講生 5 人に対し 1 人の割合で実施分担者または実施協力者を配置し、受講生と実施協力者(学部生・大学院生)を短期の保険に加入させた。なお、その他の実施者及び事務担当者については、大学が加入している保険を適用することとした。

・今後の発展性、課題

定員 20 名の募集に対し申込者が 18 名(参加者 16 名)となり定員には満たなかったものの、先述の広報活

動は一定の成果を得た。今後も今回のプログラムで得た経験と受講生やその保護者等からの意見を参考に、本プログラムを継続するとともに、より良いプログラムを検討し、引き続き広報活動にも力を入れ、参加者を確保していきたい。

【実施分担者】

| | |
|--------|------------------|
| 里田 隆博 | 大学院医歯薬保健学研究科・教授 |
| 村山 長 | 大学院医歯薬保健学研究科・教授 |
| 二川 浩樹 | 大学院医歯薬保健学研究科・教授 |
| 下江 幸司 | 大学院医歯薬保健学研究科・准教授 |
| 玉本 光弘 | 大学院医歯薬保健学研究科・准教授 |
| 田地 豪 | 大学院医歯薬保健学研究科・准教授 |
| 野宗 万喜 | 大学院医歯薬保健学研究科・講師 |
| 松本 厚枝 | 大学院医歯薬保健学研究科・講師 |
| 麻川 由起 | 大学院医歯薬保健学研究科・助教 |
| 廣瀬 尚人 | 大学院医歯薬保健学研究科・助教 |
| 深田 恵里 | 大学院医歯薬保健学研究科・助教 |
| 鶴田 圭伊子 | 大学院医歯薬保健学研究科・助教 |
| 西村 瑠美 | 大学院医歯薬保健学研究科・助教 |
| 仁井谷 善恵 | 大学院医歯薬保健学研究科・助教 |

【実施協力者】 23名

【事務担当者】

| | |
|-------|------------------------------|
| 岡下 靖宏 | 学術室 研究企画室(科研費担当)・主任 |
| 川浪 晃裕 | 霞地区運営支援部 総務グループ(歯学部・総務担当)・主査 |
| 川田 結 | 霞地区運営支援部 総務グループ・グループ員 |